

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成26年10月9日)

- 1 優良建設工事及び土木施設愛護ボランティアの表彰について
【県土総務課・技術企画課】・・・1ページ
- 2 平成26年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について
【技術企画課】・・・3ページ
- 3 全国の高規格幹線道路の整備状況について
【道路企画課】・・・4ページ
- 4 県道倉吉江府溝口線（大山環状道路）の土砂流出対策について
【道路企画課・治山砂防課】・・・7ページ
- 5 倉吉駅周辺の今後の道路整備について
【道路建設課】・・・9ページ
- 6 大型クルーズ客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」境港初寄港について
【空港港湾課】・・・10ページ
- 7 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路建設課・河川課・治山砂防課】・・・11ページ

県土整備部

優良建設工事及び土木施設愛護ボランティアの表彰について

平成26年10月9日
県土総務課・技術企画課

平成25年度に完成した県発注工事のうち他の模範となる優良建設工事施工者及び優良技術者並びに、県管理の道路、河川等において清掃、草刈等の活動を行っている土木施設愛護ボランティアのうち活動実績が優秀な団体等について、第14回住みよい県土づくり表彰式において表彰を行います。

1 第14回住みよい県土づくり表彰式の概要

- (1) 日時 平成26年10月24日(金)
- (2) 場所 鳥取県庁講堂
- (3) 出席者 知事表彰受賞者、内田地域振興県土警察常任委員長、林副知事 ほか
- (4) 主な内容
 - ①鳥取県知事表彰(優良建設工事施工者、土木施設愛護ボランティア)
 - ②国土交通大臣表彰(建設事業関係者)・顕彰(優秀施工者)披露

2 優良建設工事施工者及び優良技術者等

区分	受賞者数
優良建設工事施工者	29社
優良技術者	4名
国土交通大臣表彰(建設事業関係者)	5名、1団体
国土交通大臣顕彰(優秀施工者)	4名

優良建設工事施工者表彰：実質業者数29社(延べ業者数35社)、工事件数31件(対象件数1,166件)

<管内別業者数等>

管内	実質業者数	延べ業者数	工事件数
鳥取	11社	11社	13件
八頭	1社	1社	1件
中部	7社	11社	9件
米子	9社	11社	7件
日野	1社	1社	1件
合計	29社	35社	31件

<工種別対象工事件数>

工種	対象工事件数
土木一般	20件
アスファルト	3件
建築一般	2件
法面保護工	2件
PC	1件
とび等一般	1件
アンカー工	1件
管工事	1件
合計	31件

<年度別工事件数等>

年度	24年度	25年度	26年度
工事件数	22件	59件	31件
業者数	21社	45社	29社

3 土木施設愛護ボランティア表彰の受賞者 11団体

団体名称	主な活動場所	主な活動内容
阿毘縁自治会(旧下阿毘縁自治会)	日南町下阿毘縁(県道阿毘縁菅沢線等)	道路周辺の清掃・除草作業等
下野じげの川を守る会	八頭町下野(大江川)	河川周辺の除草作業
上石見自治会	日南町上石見(県道上石見黒坂停車場線等)	道路周辺の清掃・除草作業等
成徳地区玉川を美しくする会	倉吉市西町、住吉町(玉川)	河川周辺の除草作業
青谷の川をきれいにする駅前区の会	鳥取市青谷町(日置川、勝部川)	河川周辺の除草作業
倉吉銀座商店街振興組合	倉吉市堺町、明治町、大正町(県道倉吉木地山線等)	道路周辺の清掃・除草作業等
鳥取市長谷部落会 建部 稔	鳥取市長谷(大井手川等)	河川周辺等の除草作業
南谷区	湯梨浜町南谷(橋津川)	河川周辺の除草作業
野本川の環境を美しくする会	伯耆町押口(野本川)	河川周辺の除草作業
由良川美花教室	北栄町由良宿(由良川等)	河川周辺の除草作業
陽田町自治会	米子市陽田町(旧加茂川)	河川周辺の除草作業

4 優良建設工事の広報

優良建設工事をPRするとともに、より多くの県民に建設業や公共事業の果たす役割について理解してもらうため、優良建設工事の写真等のパネル展示を行う。

- 「土木イメージアップシンポジウム」(日時：10月25日(土) 会場：県民ふれあい会館)で展示
- 東部・中部・西部各地区で展示(展示場所等調整中)

優 良 建 設 工 事

No.	工事種別	工事名	請負者・商号または名称	地区	請負者・代表者氏名
1	土木一般	国道178号(岩美道路)改良工事(9工区)(補助)(経済対策)	八幡コーポレーション株式会社 美穂建設株式会社	鳥取	代表取締役 玉木 裕一 代表取締役 田中 直美
2	土木一般	河内川河川修繕工事	株式会社原田建設	鳥取	代表取締役 原田 寛
3	土木一般	塩見川広域河川改修工事(3工区)	開発建設株式会社	鳥取	代表取締役 藤原 秀光
4	土木一般	農業用水再編対策事業大井手地区(2-1工区)工事	株式会社さくら建設	鳥取	代表取締役 松本 勇一
5	土木一般	河内左谷川砂防堰堤工事(2工区)(経済対策)	中央建設株式会社	鳥取	代表取締役 西田 正人
6	土木一般	西今在家地区予防治山工事(経済対策)	株式会社秋山組	鳥取	代表取締役 前田 護
7	土木一般	県道郡家鹿野気高線(岡木工区)橋梁下部工事(交付金)(経済対策)	株式会社大谷組	鳥取	代表取締役 大谷 廣秋
8	土木一般	私都川河川改修工事(1工区)	株式会社竹内組	八頭	代表取締役 竹内 秀彦
9	土木一般	国道313号(倉吉道路)改良工事(36工区)(3号函渠工)(補助改良)(経済対策)	馬野建設株式会社	中部	代表取締役社長 馬野 慎一郎
10	土木一般	県道鳥取鹿野倉吉線橋梁下部工事(P1, A2工区)(交付金改良)	株式会社井中組	中部	代表取締役 井中 紳二
11	土木一般	県道鳥取鹿野倉吉線改良工事(2工区)(交付金改良)	馬野建設株式会社	中部	代表取締役社長 馬野 慎一郎
12	土木一般	県道鳥取鹿野倉吉線橋梁修繕工事(新崎橋)(補助)	株式会社井中組	中部	代表取締役 井中 紳二
13	土木一般	県道倉吉由良線改良工事(2工区)(地方特定)(経済対策)	有限会社前嶋組	中部	代表取締役 前嶋 定男
14	土木一般	勝田川河川災害復旧工事(23年災93号)	有限会社東伯土建工業	中部	代表取締役 長谷川 和文
15	土木一般	国道313号(倉吉道路)改良工事(40工区)(国府地区)(補助改良)(経済対策)	有限会社平岡組	中部	代表取締役 平岡 哲雄
16	土木一般	大川河川改修工事(3工区)(防災安全交付金)	株式会社ティー・エム・エス	米子	代表取締役 別所 一生
17	土木一般	中山2期畑かん施設工事(二本松1工区)	株式会社平井組	米子	代表取締役 西沢 吉次
18	土木一般	長龍寺谷川砂防堰堤工事(防災安全交付金)	有限会社アリオン	米子	代表取締役 坂田 光徳
19	土木一般	国道180号(南部バイパス)改良工事(7工区)(社会交付金)	有限会社平井工業	米子	代表取締役 平井 茂見
20	土木一般	なつち谷川溪流保全工事(通常砂防)	有限会社澤田建設	日野	代表取締役 澤田 信介
21	アスファルト	県道岩美インター線舗装工事(3工区)(交付金改良)(経済対策)	株式会社藤原組	鳥取	取締役社長 藤原 正
22	アスファルト	国道313号(倉吉道路)舗装工事(13工区)(和田地区その2)(補助改良)	株式会社井中組	中部	代表取締役 井中 紳二
23	アスファルト	国道181号(岸本バイパス)舗装工事(1工区)(経済対策)	有限会社足立道路	米子	代表取締役 足立 徳一
24	建築一般	鳥取空港消防用特殊車両庫増築工事(建築・機械設備)	大照建工株式会社	鳥取	代表取締役 福田 秀章
25	建築一般	みなとさかい交流館外壁等改修工事	大松建設株式会社 株式会社岩崎組	米子 米子	代表取締役 松浦 啓介 代表取締役 千石 正信
26	法面保護工	久米地区復旧治山工事(経済対策)	美保テクノス株式会社 山陰緑化建設株式会社	米子 米子	取締役社長 野津 一成 代表取締役 西谷 勝之
27	法面保護工	青木地区予防治山工事(経済対策)	山陰緑化建設株式会社	米子	代表取締役 西谷 勝之
28	PC	県道東郷羽合線(浅津橋)耐震補強工事(P2工区)(交付金)	馬野建設株式会社	中部	代表取締役社長 馬野 慎一郎
29	とび等一般	昭和地区外 分譲用地修繕工事	美保テクノス株式会社	米子	取締役社長 野津 一成
30	アンカー工	太田地区予防治山工事(2工区)	有限会社プロテクト	鳥取	代表取締役 岸野 忍
31	管工事	県立高等特別支援学校教室棟新築他工事(機械設備)	大和設備倉吉株式会社 株式会社クラエー	中部 中部	代表取締役 中村 博之 代表取締役 西村 博文

優 良 技 術 者

No.	工事種別	工事名	請負者・商号または名称	地区	氏名
1	法面保護工	久米地区復旧治山工事(経済対策)	美保テクノス株式会社 山陰緑化建設株式会社	米子 米子	堀 大 正 黨 別 當 周 治
2	建築一般	みなとさかい交流館外壁等改修工事	大松建設株式会社 株式会社岩崎組	米子 米子	西 尾 毅 彦 柏 木 孝 行

国土交通大臣表彰(建設事業関係者)

No.	分野	氏名	現住所	職名
1	取用委員会等委員関係	前田 六 仁	倉吉市	現 鳥取県取用委員会会長代理
2	建設業関係	住田 孝 昭	日野郡江府町	現 (有)住田組代表取締役 現 (一社)鳥取県土木施工管理技士会副会長
3		永東 康 文	米子市	現 (株)ナガトウ建設代表取締役社長 現 (一社)鳥取県建設業協会理事
4	専門	松本 晴 之	米子市	現 (有)やすぎや建材店代表取締役社長現 現 (一社)全国タイル業協会常任理事
5	河川事業関係	野坂 康 夫	米子市	現 米子市長 現 中国治水期成同盟会連合会理事
6	優良団体	鳥取県建設業協同組合連合会	鳥取市	-

国土交通大臣顕彰(優秀施工者)

No.	氏名	主たる担当職種	所 属	所属本社所在地
1	龜 井 誠	舗装工	株式会社 高野組	鳥取県東伯郡琴浦町
2	中 村 真 吾	土工	有限会社 前嶋組	鳥取県東伯郡湯梨浜町
3	野 村 俊 美	広告物設置工	有限会社 開拓ノムラ看板工房	鳥取県鳥取市
4	山 本 晴 輝	建設機械運転工	株式会社 重道組	鳥取県倉吉市

平成26年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について

平成26年10月9日
技術企画課

平成26年7月1日を価格判定の基準日とする平成26年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について報告します。

1 鳥取県の地価動向

平成26年7月1日時点の鳥取県地価調査によると、昨年7月1日以降1年間の地価は、住宅地・商業地など全ての用途で下落となり、全用途平均で△3.5%と前年(△4.6%)より下落幅が縮小となった。

主な用途の対前年変動率では、住宅地が△3.4% (全国△1.2%)、商業地が△3.8% (全国△1.1%)、工業地が△4.3% (全国△1.5%) であり、いずれも全国平均と比べ下落幅が大きくなっている。

また、県内の全基準地において価格が上昇した地点はないものの、平成22年以来4年ぶりに価格が横ばいの地点が5地点見られた。

第1表 過去10年間の対前年変動率の推移 (鳥取県)

(単位：%)

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	備考
全用途	△5.0	△4.4	△3.5	△3.0	△4.1	△5.0	△5.0	△5.1	△4.6	△3.5	16年連続下落
住宅地	△4.0	△3.5	△3.0	△2.7	△3.7	△4.7	△4.7	△4.8	△4.4	△3.4	15年連続下落
商業地	△7.7	△6.5	△4.8	△4.0	△5.6	△6.4	△6.8	△6.1	△4.9	△3.8	23年連続下落
工業地	△9.8	△8.2	△7.1	△3.9	△4.7	△5.8	△5.9	△5.9	△6.4	△4.3	17年連続下落

第2表 地域別・用途別の対前年変動率

(単位：%)

用途 地域	住宅地		宅地見込地		商業地		工業地		全用途	
	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25
鳥取市	△3.2	△4.7	△3.9	△5.6	△4.4	△6.9	△3.4	△5.0		
米子市	△4.1	△4.7	△4.3	△4.7	△2.5	△3.9	△4.9	△7.5	△3.7	△4.6
倉吉市	△3.0	△4.2	△5.6	△5.3	△4.6	△5.2	△3.1	△4.2	△3.5	△4.5
境港市	△5.3	△5.6	△8.6	△9.4	△4.4	△6.0	△5.6	△6.4		
市部	△3.5	△4.7	△5.0	△5.0	△3.7	△5.1	△4.3	△6.4	△3.6	△4.9
町村部	△3.2	△4.0	△4.0	△4.2			△3.3	△4.0		
鳥取県	△3.4	△4.4	△5.0	△5.0	△3.8	△4.9	△4.3	△6.4	△3.5	△4.6
全国	△1.2	△1.8	△2.3	△3.3	△1.1	△2.1	△1.5	△2.3	△1.2	△1.9

第3表 価格が横ばいの地点

用途	基準地の所在	標準価格(円/m ²)	主な変動要因
住宅地	鳥取市吉成南一丁目545番外	57,000	区画整然とした住宅地域で、比較的需要の旺盛な地域
住宅地	鳥取市若葉台南三丁目241番	43,000	郊外な閑静住宅地域、根強い需要に支えられ横ばい
住宅地	日南町生山字樋ノ口406番6	11,800	町中心部に近くて利便性がよく、需要増加の期待
商用地	鳥取市吉成字大曲り779番39外	70,000	路線商業地として熟成しており、下げ止まり基調
工業地	境港市昭和町34番	5,500	臨海工業地でインフラ整備が進むなど、横ばいで推移

第4表 最高価格

用途	所在地	標準価格(円/m ²)		対前年 変動率(%)	備考
		H26	H25		
住宅地	鳥取市西町三丁目411番	83,000	84,000	△1.2	2年連続、居住環境良好な市街地住宅
商業地	鳥取市栄町609番	134,000	144,000	△6.9	19年連続、駅近接の商業地だが繁華性の低下

2 本調査の目的

本調査は、国土利用計画法施行令第9条の規定に基づき、土地取引の規制を適正かつ円滑に実施するため、都道府県が毎年1回県内全域の基準地の価格を調査し、その結果を公表するものである。

これは、国の行う地価公示(価格判定の基準日は毎年1月1日)とあわせて一般の土地の取引価格の指標ともなるものである。

第5表 用途別の基準地数

() は内数で、選定替地点数

区分	住宅地	宅地見込地	商業地	工業地	宅地計	林地	合計
基準地数	129(1)	2	34	7	172(1)	6	178(1)

3 その他

鳥取市国府町稲葉丘二丁目では下落率が△9.9%となり、住宅地の下落率全国1位となった。(同率第1位に新潟県長岡市)
要因の推測：古くに開発された住宅団地で競合不動産が多い。下落幅は昨年より縮小。

全国の高規格幹線道路の整備状況について

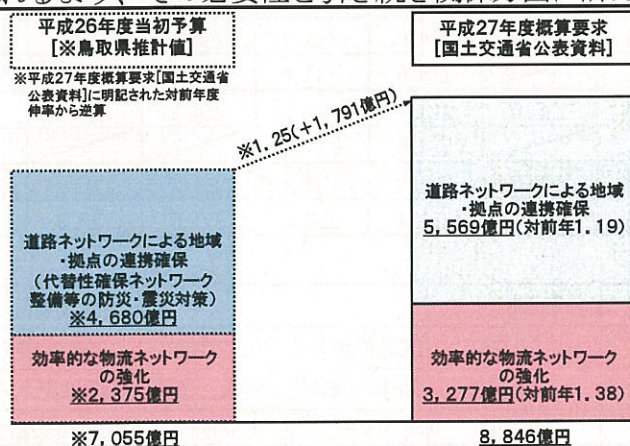
平成 26 年 10 月 9 日
道 路 企 画 課

1 高規格幹線道路の整備状況

	総延長	26 年度末開通予定		27 年度末開通予定		
		延長	進捗率	延長	進捗率	増延長
高規格幹線道路	約 14,000km	11,065km	79%	11,354km	81%	+289km
高速自動車国道 (A'を含む)	11,520km	9,481km	82%	9,682km	84%	+201km
一般国道自動車専用道路 (本州四国連絡道路を含む)	約 2,480km	1,584km	64%	1,672km	67%	+88km

2 全国ミッシングリンクの整備関連予算 (平成 27 年度道路関係予算概算要求概要により推計)

- 「全国ミッシングリンクの整備」に相当する関連予算は、平成 26 年度当初予算に対して 1.25 倍 (8,846 億円) の要求であると想定される。
- 関連予算の対前年度 1.25 倍は、公共事業全体要求額 (国土交通省所管) の対前年度 1.16 倍を大きく上回り、「全国ミッシングリンクの整備」を地域・拠点の連携確保 (地方の創生と人口減少の克服) の観点からも重点的に推進しようとするのが窺える。
- しかしながら、このうち 4,007 億円 (約 45%) を「新しい日本のための優先課題推進枠」が占めていることから、「同推進枠」の今後の査定作業において「全国ミッシングリンクの整備」予算が確保されるよう、その必要性を引き続き関係方面に訴えかけていく必要がある。



3 平成 18 年に「抜本的見直し区間」として凍結された区間の再開状況

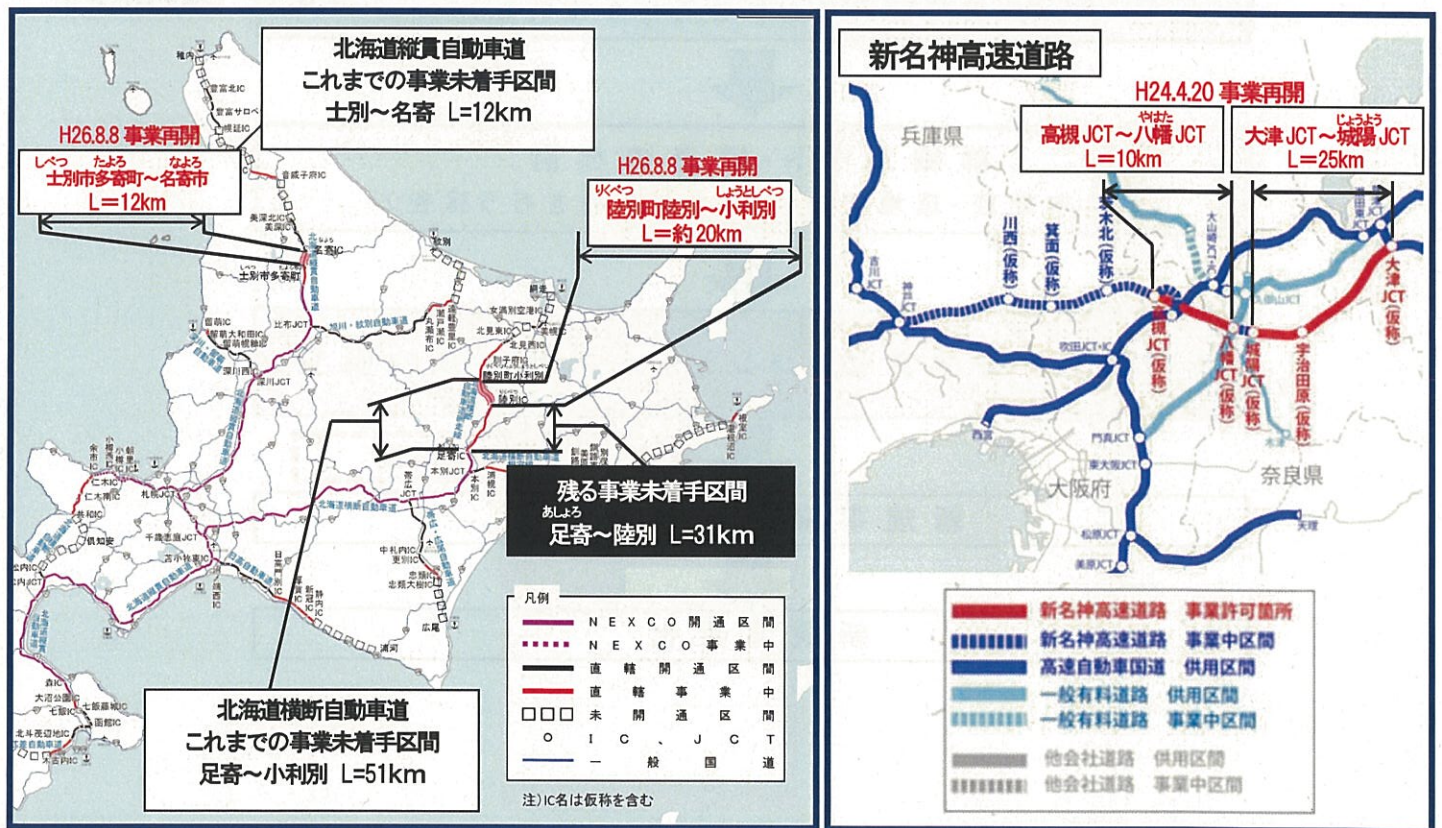
- 凍結された 5 区間のうち、平成 24 年に新名神の 2 区間と今年 8 月に北海道の 2 区間が凍結解除された。(凍結解除は国幹会議の議を経ず国土交通大臣が決定)
- 凍結解除された主な背景
 - 【北海道の 2 区間】(新直轄区間)
 - ・凍結前に住民の合意を得て、ルート決定や環境アセスメントが完了しており事業の熟度が高かったこと。
 - ・凍結当時と比べ、通院患者、救急搬送件数の増加や事故の増加など、当該路線の果たす役割が増加したこと。
 - 【新名神の 2 区間】(有料道路区間)
 - ・凍結前に住民の合意を得て、都市計画決定や環境アセスメントなど必要な手続きが完了していたこと。
 - ・料金収入による建設であり国費投入がないこと。
- 米子 IC~米子北 IC 間 (5 km) についても、全体概算事業費の増額等がなければ、環境アセスメント、都市計画決定終了後に国土交通大臣による凍結解除の可能性はあるが、米子 IC~米子北 IC 間のみの整備では効果が少なく、米子~境港全体 (21 km) について議論する必要があると考えている。
- 米子~境港間の道路をどのような考え方で繋ぐのがよいのか、地域における一定のコンセンサスが生まれてくれば、国による調査の段階へ動くことが可能ではないかと考えている。

<凍結解除の経緯>

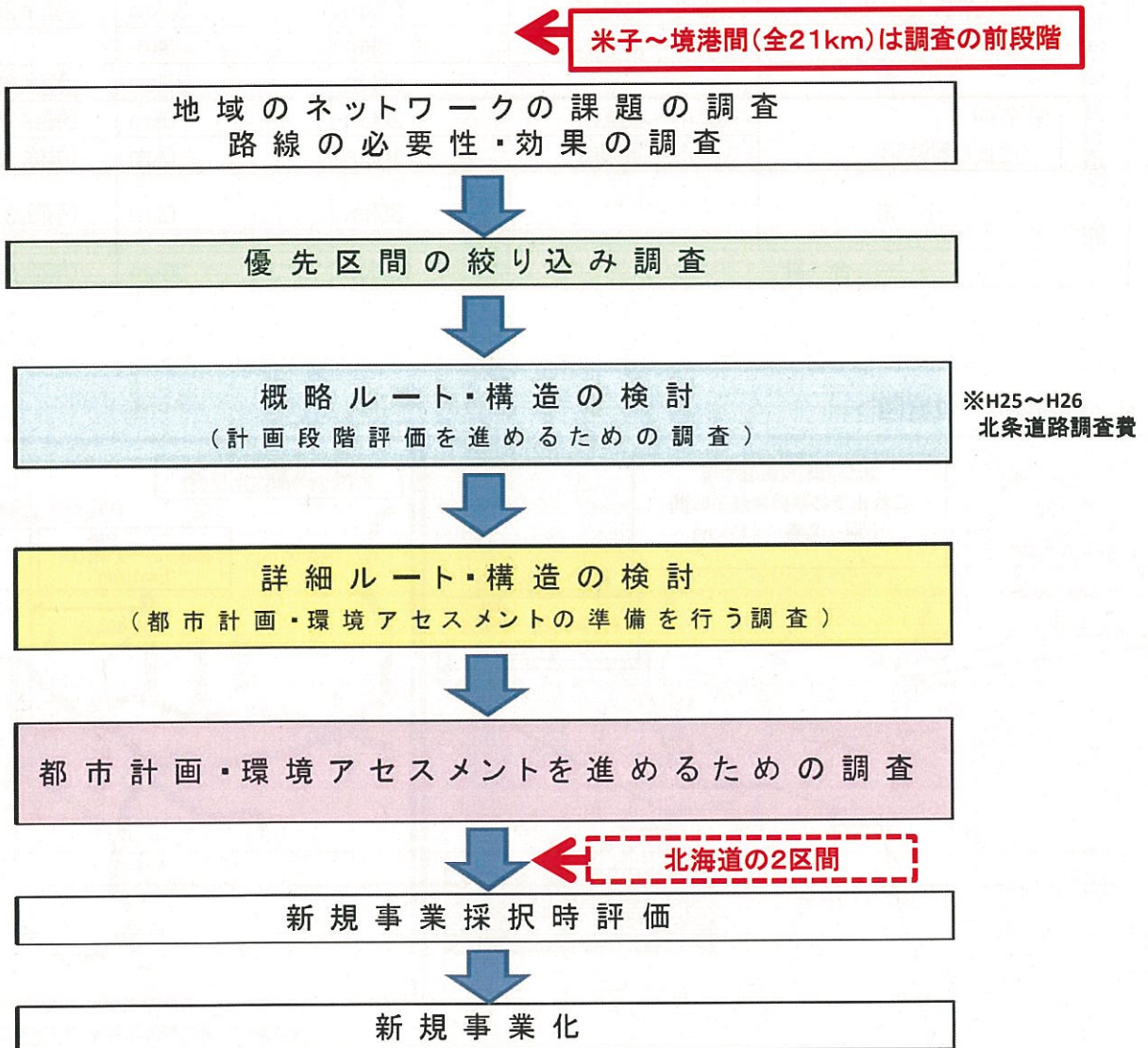
- ①平成18年 2月 7日 5区間の凍結を第2回国幹会議の議を経て決定
- ②平成24年 4月20日 新名神2区間の凍結解除を国土交通大臣が決定 **【民主党政権】**
- ③平成26年 8月 8日 北海道2区間の凍結解除を国土交通大臣が決定 **【自民政権】**

路線名	区間	凍結区間延長		備考	
		①凍結決定	③凍結解除後		
新直轄区間	北海道縦貫自動車道	士別市～名寄市	12km	0km	(解除 12km)
	北海道横断自動車道	足寄町～北見市	51km	31km	(解除 20km)
	中国横断自動車道	米子市～米子市	5km	5km	
	小計		68km	36km	(解除 32km)
有料道路区間	新名神 (近畿自動車道)	大津市～城陽市	25km	0km	(解除 25km)
		八幡市～高槻市	10km	0km	(解除 10km)
	小計		35km	0km	(解除 35km)
合計			103km	36km	(解除 67km)

<凍結解除 位置図>



道路調査の流れ



県道倉吉江府溝口線（大山環状道路）の土砂流出対策について

平成26年10月9日
道路企画課
治山砂防課

県道倉吉江府溝口線は、大雨のたび、大山沢（一、二、三ノ沢）からの流出土砂及びその恐れにより全面通行止めが発生していたが、三ノ沢については、H24年度に橋梁を整備したことにより、道路への土砂流出は解消されました。しかしながら、一ノ沢、二ノ沢も橋梁化されなければ、依然として県道の通行止めが解消されず、引き続き観光産業等に影響があることから、このたび大山沢対策連絡会議（9月25日）を開催し、一ノ沢、二ノ沢の橋梁整備計画についても国（環境省、林野庁、国交省）及び自然保護団体等の関係機関・団体の合意を得たので、その概要を報告します。

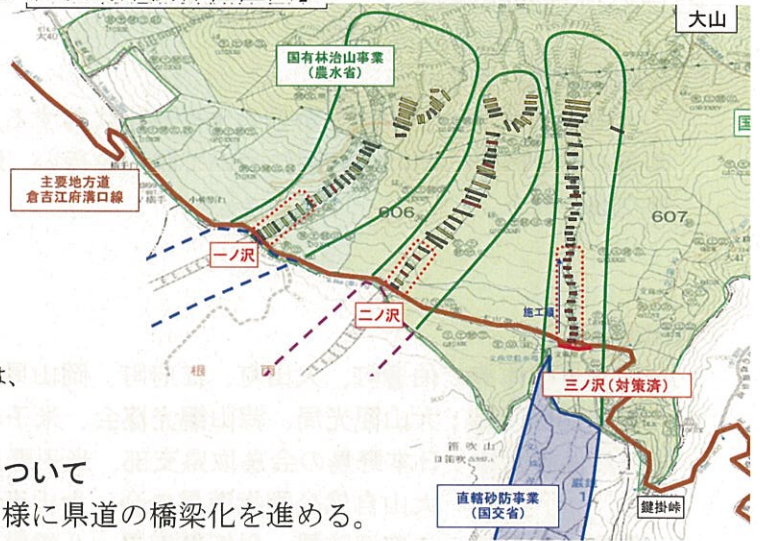
1 大山沢の土砂流出及び県道倉吉江府溝口線の通行止め状況

(単位：日、m³)

【大山沢対策関係位置図】

		H23	H24	H25
一ノ沢	閉鎖日数	43	10	44
	土砂流出量	(2,430) 3,025	(2,010) 2,298	(4,608) 4,904
二ノ沢	閉鎖日数	43	10	44
	土砂流出量	(1,705) 1,982	(0) 0	(986) 1,729
三ノ沢	閉鎖日数	43	10	44
	土砂流出量	672	0	0

注意：日数は、沢毎の重複あり。
一ノ沢、二ノ沢の土砂流出量上段()書きは、
排土ポケット内堆砂量である。



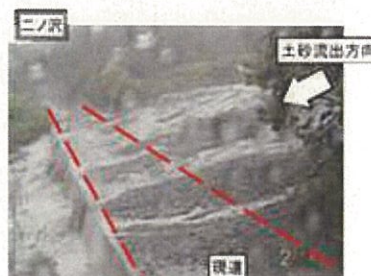
2 一ノ沢・二ノ沢における県道の橋梁化について

○平成24年度に完成している三ノ沢と同様に県道の橋梁化を進める。

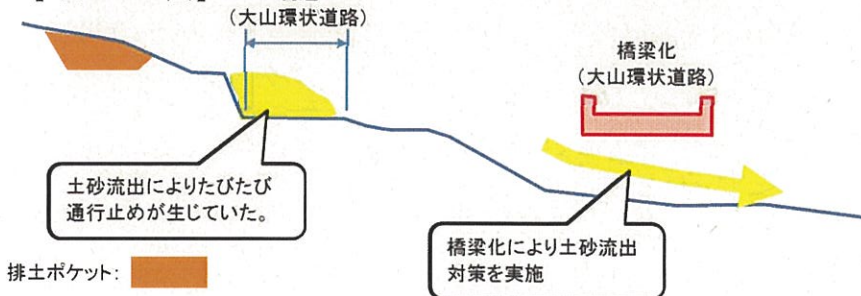
【橋梁整備工事計画 (予定)】

	工事期間	橋長(m)	幅員(m)
一ノ沢	H27~29	41	5.5(7.0)
二ノ沢	H28~30	30	5.5(7.0)

【大山沢における土砂流出の状況】



【イメージ図】



排土ポケット:

三ノ沢橋の状況
(H24年度完成)



3 会議における主な意見

- 一ノ沢と二ノ沢の県道の道路計画（橋梁化・平面計画）については了解が得られた。
- 自然保護団体から、自然環境の保護と利用の二面について今後も検討が必要との意見があった。

4 今後の対応

- 今後も林野庁鳥取森林管理署、国交省日野川河川事務所及び県により進捗管理等の連携を図りながら総合的な沢対策を推進。
- 専門家の意見を聞きながら、自然環境保全対策を講じていく。

大山沢対策連絡会議

【会議の目的】

大山沢（一、二、三ノ沢）からの土砂流出に対する林野庁、国土交通省及び県の取組を報告し、県道の安全確保に向けた計画について説明を行い、地元市町や関係団体の理解を得るとともに意見交換を行う。

【出席者】

地元自治体等：伯耆町、大山町、江府町、岡山県美作県民局、真庭市蒜山振興局

観光関係団体：大山観光局、蒜山観光協会、米子市観光協会、大山自然歴史館、休暇村奥大山

自然保護団体：日本野鳥の会鳥取県支部、米子野鳥保護の会、大山横手道上ブナを育成する会
大山自然公園指導員の会、大山森林生態系保護地域保全管理協力員会

警察消防関係：江府消防署、黒坂警察署、八橋警察署

国関係機関：環境省米子自然環境事務所、林野庁鳥取森林管理署、国土交通省日野川河川事務所
陸上自衛隊米子駐屯地

県関係機関：道路企画課、道路建設課、治山砂防課、西部総合事務所

倉吉駅周辺の今後の道路整備について

平成26年10月9日
道路建設課

倉吉駅周辺の道路については、倉吉駅橋上化に合わせ、県と倉吉市により整備を進めてきたところですが、県内主要3駅（鳥取駅・倉吉駅・米子駅）の中で、倉吉駅は駅へのアクセス道路の整備が完了していない状況となっています。

このような状況の中、倉吉都市圏の都市計画道路見直し案（平成25年9月福祉生活病院常任委員会で報告）において、倉吉駅周辺での都市計画道路の廃止候補区間が示されました。これに加え、鳥取看護大学が平成27年4月に開学予定であることから、倉吉駅周辺道路の交通需要の変化が見込まれる状況になりました。

これらを踏まえ、このたび倉吉駅周辺の今後の道路整備についての方向性をまとめましたので報告します。

1 倉吉駅周辺道路のうち残っている課題

(1) 県道上井北条線（駅南口～上井踏切）【下図 】

- ・交通量は7,800台/日と多いが、幅員が狭く（車道幅員5.0m）、踏切もあるため通勤時の渋滞や歩行者・自転車との輻輳により危険な状態となっている。
- ・沿道に人家・店舗が連坦しており、踏切拡幅も必要であることから、事業費等を勘案し道路拡幅が困難となっている。

(2) 市道駅北通り線（駅北口～鳥取短期大学入口）【下図 】

- ・駅北側の東西を結ぶ道路として利用されているが、幅員が狭いため（車道幅員3.5～4.0m）車両のすれ違いや歩行者等の通行が危険な状況となっている。

2 今後の道路整備の方向性

- 県道上井北条線（駅南口～上井踏切）の市道移管に市の同意が得られるならば市道駅北通り線を県道として整備する。

- ・駅北通り線を県道上井北条線（上井踏切～北栄町）と一体となった広域道路として整備することにより、現道の上井北条線（駅南口～上井踏切）の交通量の転換が図られ交通の円滑化と歩行者・自転車の通行の安全を図ることが可能となる。

<市道駅北通り線を整備した場合の日交通量の変化（推計）>

県道上井北条線：7,800台 → 2,700台（5,100台減）

市道駅北通り線：1,000台 → 4,500台（3,500台増）

- ・上井北条線（駅南口～上井踏切）は、地域内交通としての役割となることから、市に移管する。
- ・駅北通り線を整備すれば県道倉吉青谷線の既設跨線橋を經由して山陰本線を跨ぐことができ、駅南北の横断交通の円滑化に寄与することから、都市計画道路の見直し案で廃止候補となっている八屋福庭線（JR立体交差部）【下図 ○】は、廃止する。

【位置図】



大型クルーズ客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」 境港初寄港について

平成26年10月9日

観光戦略課
空港港湾課
境港管理組合

境港に寄港するクルーズ客船としては過去最大となる「マリナー・オブ・ザ・シーズ」が10月23日(木)に初寄港します。

1. 「マリナー・オブ・ザ・シーズ」 寄港

(1) 船舶の概要

総トン数	138,279 トン
全長	311 m
乗客定員 (総乗客定員)	3,114 人 (3,807 人)



(2) 運航会社 ロイヤル・カリビアン・インターナショナル(米)

(3) クルーズツアー概要

・行程 (6泊7日)

上海 (10/21) → (海上) → 境港(10/23) → 博多 → 長崎 → 濟州島 → 上海 (10/27)

・乗客 約3,300人 (主に中国人)

(4) 寄港地観光ツアー (オプションツアー) 予定

大山ーとっとり花回廊ー水木しげるロード

由志園ー水木しげるロード・記念館

など

※今後変更あり。

(5) 歓迎行事

平成26年10月23日(木) 13:30~14:20 初寄港イベントなど

2. 境港寄港実績及び見込み (平成26年度)

	寄港日	船名	船籍	総トン数	乗客数
実績	4月29日	カレドニアン・スカイ	(英)	4,200トン	97名
	5月3日	カレドニアン・スカイ	(英)	4,200トン	104名
	5月16日	カレドニアン・スカイ	(英)	4,200トン	108名
	5月23日	コスタ・ビクトリア	(伊)	75,166トン	946名
	6月16日	ダイヤモンド・プリンセス	(米)	116,000トン	1,980名
	7月4日	ダイヤモンド・プリンセス	(米)	116,000トン	1,944名
	7月22日	ダイヤモンド・プリンセス	(米)	116,000トン	1,478名
	8月28日	飛鳥II	(日本)	50,142トン	約660名
	9月10日	飛鳥II	(日本)	50,142トン	約600名
	9月23日	ダイヤモンド・プリンセス	(米)	116,000トン	約2,600名
		計			約10,517名
見込み	10月23日	マリナー・オブ・ザ・シーズ	(米)	138,279トン	約3,300名
	11月16日	飛鳥II	(日本)	50,142トン	約600名
		計			約3,900名
平成26年度 実績見込み					約14,417名

※今年度の乗客数は、昨年度実績(10,896名)から約3割増加する見込み。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	県土整備部 備考
道路建設課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	国道178号(岩美道路)改良工事 (6工区)(補助)	岩美郡 岩美町 浦富	国道178号(岩美道路)改良工事(6工区) (補助)藤原・西村・大谷特定建設工事共同 企業体 代表者(株)藤原組 取締役社長 藤原 正	368,280,000円 (予定価格) 406,431,000円	平成26年9月11日 ~ 平成27年3月17日	平成26年9月10日	制限付 一般競争入札 (3社)
道路建設課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	県道倉吉由良線函渠工事(10工 区)(交付金改良)	東伯郡 北栄町 瀬戸	(株)井木組 代表取締役 井木 敏晴	123,876,000円 (予定価格) 135,974,160円	平成26年9月30日 ~ 平成27年3月25日	平成26年9月30日	制限付 一般競争入札 (10社)
河川課 〔八頭県土整備事務所〕	八東川河川改修工事(8工区)	八頭郡 八頭町 西御門	(株)竹内組 代表取締役 竹内 秀彦	114,480,000円 (予定価格) 124,325,280円	平成26年9月5日 ~ 平成27年3月20日	平成26年9月5日	制限付 一般競争入札 (9社)
河川課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	由良川改修工事(瀬戸橋上部工) (3工区)	東伯郡 北栄町 瀬戸	由良川改修工事(瀬戸橋上部工)(3工区) オリエンタル白石・福井士建特定建設工事 共同企業体 代表者 オリエンタル白石(株)鳥取営業所 所長 杉浦 尊	97,632,000円 (予定価格) 108,250,560円	平成26年9月26日 ~ 平成27年3月13日	平成26年9月26日	制限付 一般競争入札 (4社)

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	県土整備部 備考
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道鳥取鹿野倉吉線(片柴工区)橋 梁上部工事(交付金改良)	東伯郡 三期町 片柴 ~ 余戸	(株)駒井ハルテック中国営業所 所長 五十嵐 賢	(当初契約額) 208,215,000円 (第1回変更後契約額) 207,247,950円 (変更額) 〔 Δ967,050円〕	平成25年7月12日 ~ 平成26年9月30日	(当初契約年月日) 平成25年7月12日 (第1回変更契約年月日) 平成26年9月30日	
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	国道178号(岩美道路)改良工事 (1工区)(補助)	岩美郡 岩美町 浦富	国道178号(岩美道路)改良工事 (1工区)(補助)栗山組・プロテック 特定建設工事共同企業体 代表者(株)栗山組 代表取締役社長 栗山 和夫	(当初契約額) 131,355,000円 (第1回変更後契約額) 131,227,950円 (変更額) 〔 Δ127,050円〕 (第2回変更後契約額) 148,482,720円 (変更額) 〔 17,254,770円〕 (第3回変更後契約額) 182,368,800円 (変更額) 〔 33,886,080円〕	平成25年9月24日 ~ 平成26年3月14日 (変更後工期) 平成26年4月28日 (変更後工期) 平成26年9月30日 (第2回変更契約年月日) 平成26年4月28日 (第3回変更契約年月日) 平成26年9月16日	平成25年9月24日 平成25年9月24日 平成26年3月14日 平成26年3月14日 平成26年4月28日 平成26年4月28日 平成26年9月28日 平成26年9月28日	

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	備
道路建設課 西部総合事務所 日野振興センター 日野県土整備局	国道181号江府道路佐川久連橋A 2橋台工事(補助改良)	日野郡 江府町 久連	(株)かわばた 代表取締役 川端 雄勇	(当初契約額) 79,800,000円	平成25年10月16日 ~ 平成26年3月20日	(当初契約年月日) 平成25年10月16日	
				(第1回変更後契約額) 100,032,840円 (変更額) 〔 20,232,840円 〕	(変更後工期) 平成26年7月31日	(第1回変更契約年月日) 平成26年3月18日	
				(第2回変更後契約額) 100,032,840円 (変更額) 〔 0円 〕	(変更後工期) 平成26年9月12日	(第2回変更契約年月日) 平成26年7月31日	
河川課 鳥取県土整備事務所	湯山海岸人工リーフ整備工事(2工 区)(25経済対策)	鳥取市 湯部町 湯山 ~ 海士	やまこう建設(株) 代表取締役社長 岸本 行正	(当初契約額) 103,140,000円	平成26年3月19日 ~ 平成26年9月30日	(当初契約年月日) 平成26年3月18日	
				(第1回変更後契約額) 112,946,400円 (変更額) 〔 9,806,400円 〕		(第1回変更契約年月日) 平成26年9月24日	
				(第3回変更後契約額) 92,436,120円 (変更額) 〔 △7,596,720円 〕		(第3回変更契約年月日) 平成26年9月9日	
治山砂防課 中部総合事務所 県土整備局	はわい長瀬地区林地荒廃防止施設 災害復旧工事(1工区)	東伯郡 湯梨浜町 はわい長 瀬	馬野建設(株) 代表取締役社長 馬野 慎一郎	(当初契約額) 105,084,000円	平成26年3月18日 ~ 平成26年11月4日	(当初契約年月日) 平成26年3月18日	
				(第1回変更後契約額) 121,478,400円 (変更額) 〔 16,394,400円 〕		(第1回変更契約年月日) 平成26年9月9日	
				(当初契約額) 95,904,000円	平成26年3月20日 ~ 平成26年11月4日	(当初契約年月日) 平成26年3月20日	
治山砂防課 中部総合事務所 県土整備局	はわい長瀬地区林地荒廃防止施設 災害復旧工事(2工区)	東伯郡 湯梨浜町 はわい長 瀬	(株)井木組 代表取締役 井木 敏晴	(第1回変更後契約額) 116,609,760円 (変更額) 〔 20,705,760円 〕		(第1回変更契約年月日) 平成26年9月9日	
				(当初契約額) 95,904,000円	平成26年3月20日 ~ 平成26年11月4日	(当初契約年月日) 平成26年3月20日	

災害から『命を守る』ための 行動を学ぶ!

水害・土砂災害に関する シンポジウム

命を守るために
どうしたら良いか
学習しましょう!

2014.
10/18±
13:00 ~ 16:00
(開場 12:00)

鳥取市民会館
(鳥取市掛出町 12 番地)



**申込不要
参加無料**
手話通訳あり



基調講演

「避難の重要性、 命を守る行動」

田中 淳氏

東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター長・教授

パネルディスカッション

平成 23 年 台風 12 号 米子市 (佐陀川)

●コーディネーター

道上 正規氏 (鳥取大学名誉教授)

●コメンテーター

田中 淳氏 (東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター長・教授)

●パネリスト

- 臼井 宏昌氏 (美保南まちづくり協議会事務局長)
- 小竹森 晃氏 (山郷地区振興協議会)
- 頼田 悦子氏 (社会福祉法人萌生会グループホームなごみ)
- 富山 茂氏 (鳥取市危機管理課長)
- 山口 真司氏 (鳥取県県土整備部次長)

司会：前田 彩野アナウンサー (日本海テレビ)



平成 25 年 7 月豪雨 江府町



平成 19 年 8 月豪雨 若桜町

会場アクセス

徒歩

JR 鳥取駅北口から県庁方向へ 20 分

バス

100円循環バス「くる梨」
「市役所日赤前」「市民会館」下車

鳥取バスターミナルから湖山鳥大線・
賀露線など「本町1丁目」下車

会場の駐車場には限りがありますので、
県庁構内の駐車場をご利用ください。



お問合せ先 鳥取県県土整備部河川課 水防担当 TEL (0857)26-7386 FAX (0857)26-8132 E-mail kasen@pref.tottori.jp

主催 鳥取県
後援 鳥取地方気象台、国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所、鳥取大学、(社福)鳥取県社会福祉協議会
(社)全国治水砂防協会鳥取県支部、鳥取県土木防災・砂防ボランティア協会

～今、女性が語る 生活を支え 文化を築く土木～

土木建設業界で活躍されている女性技術者が、一般に男性社会と思われる土木建設のことについて、私たちの生活に身近で密着した仕事であることややりがいを中心に、女性や子どもたちにもわかりやすくお話しします。

土木建設に興味や関心をもっていただき、将来の担い手として活躍してみませんか。

10月25日 土

午後1時～午後5時

会場／県民ふれあい会館



※駐車場に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

開 会(13:00)

講 演(13:10～14:10)

くらしを支える、まちをつくる ～土木の話～

一般社団法人 土木技術者女性の会 西日本支部長 村上 育子氏
西日本副支部長 古谷 祥恵氏

報 告(14:10～15:20)

ドボジョの日々!～女子力が現場を支える～

一般社団法人 土木技術者女性の会 大成建設株式会社 広野 彩氏

現場は楽しい～自分らしく働くということ～

一般社団法人 鳥取県土木施工管理技士会 株式会社大山緑化建設 阿部 香織氏

未来のT&IコンテストI(アイデア) 部門優秀賞「未来のふくごうどうろ」

倉吉市立小鴨小学校 2年 山田 桐哉さん

パネルディスカッション(15:30～16:50)

女性・若者の就労に向けて

◎パネリスト

(一社)土木技術者女性の会 大成建設株式会社	広野 彩氏
(一社)鳥取県土木施工管理技士会 株式会社大山緑化建設	阿部 香織氏
(一社)鳥取県測量設計業協会 アイコンヤマト株式会社	池谷 有希氏
BSS山陰放送テレビ制作部	森 広智恵子氏
鳥取県中部総合事務所県土整備局	向井 かおり氏

◎コーディネーター 鳥取県地域振興部 男女共同参画推進課長 小林 加代子氏

展示・催し

■平成25年度優良工事写真展／鳥取県 ■選奨土木遺産写真展／(公社)土木学会
■「魅力ある建設業」写真展／鳥取県建設業青年部交流会 ■土木クイズ・防災スゴロク／鳥取県

お問い合わせ／鳥取県県土整備部技術企画課

TEL 0857-26-7499 FAX 0857-26-8189

<http://www.pref.tottori.lg.jp/gijyutsukikaku/>

土木が未来を支える

土木イメージアップシンポジウム

輝く女性活躍加速化とっとり会議協賛

とっとり県民カレッジ連携講座

入場無料

申込不要

手話通訳あり

【主催】



公益社団法人土木学会中国支部

【後援】

輝く女性活躍加速化とっとり会議
鳥取労働局
一般社団法人鳥取県建設業協会
一般社団法人鳥取県土木施工管理技士会
一般社団法人鳥取県測量設計業協会
一般社団法人鳥取県造園建設業協会

シンポジウム終了後、鳥取駅前
パードハットにおいて、ミニコン
サート「土木カフェ」を行います。
どうぞお立ち寄りください。

土木カフェとは、土木に関する話題と社会との間の「新しい気づき」を提案し、交流しようとするものです。

講師・パネリスト紹介



村上 育子氏

(一社) 土木技術者女性の会西日本支部長

大学では、土木工学を専攻。就職は「ものづくり」に携わりたくゼネコンを志望し、1993年に鹿島建設(株)入社。

大阪府内で公共工事を中心とする4現場を経験し、監理技術者も勤める。現在、国土交通省発注の和歌山県内の紀北西道路雄ノ山高架橋上下部工事(京奈和自動車道の一区间)の現場に従事。



古谷 祥恵氏

(一社) 土木技術者女性の会西日本副支部長

大学では、土木工学を専攻、1992年清水建設(株)入社。現場勤務を含む社内土木部門の業務を広く経験し、現在は、管理部門で、営業支援や受注管理全般を担当。



広野 彩氏

(一社) 土木技術者女性の会会員

大学では、都市環境工学科(土木工学科)を専攻。大学3回生の時に経験したインターンシップが、ゼネコン就職の決め手となる。2008年に大成建設(株)に入社。

公共工事、民間工事ともに経験し、様々な工種に携わる。現在、民間工場の土木の現場に従事。



阿部 香織氏

(一社) 鳥取県土木施工管理技士会

大学では造園学科(緑地工学コース)を専攻。自然に学び、自然と共生することに魅力を感じ、2000年(株)大山緑化建設入社。現在、主に公共工事の法面工事に携わり、県道の法面工事の主任技術者として従事。

主に公共工事の法面工事に携わり、県道の法面工事の主任技術者として従事。



池谷 有希氏

(一社) 鳥取県測量設計業協会

大学卒業後、鳥取市にあるアイコンヤマト(株)に入社。コンサルタント業務に携わり、鳥取県東部地区を中心に、河川・砂防事業など公共事業の土木設計業務を担当。

現在、3児の母として、仕事と家庭を両立し、業務に従事。



森広 智恵子氏

BSS山陰放送 テレビ制作部ディレクター

大学卒業後、(株)山陰放送に入社。営業部門を経験後、3年前からテレビ制作部に勤務。

「ぐっジョブ!」のほか「ミニミニ告知板」などの営業販促番組を担当。現在、高校生と中学生の3児の母として、仕事と家庭を両立し、業務に従事。

「ミニコンサート」・「土木カフェ」のご案内

シンポジウム終了後、鳥取駅前「バードハット」において、土木技術者がメンバーのクラシックキター合奏団「一音会」によるミニコンサート、また土木に関する話題について新しい気づきを提案する「土木カフェ」を開催します。是非、こちらにもどうぞ!

プログラム

ミニコンサート 17:15~17:45 土木カフェ 18:00~20:00

出演: 一音会アンサンブルベアース
(会長 足立正文氏)

主宰者 高橋良和(京都大学准教授)
話題提供者 萩原雅紀氏
話題 はじめてのダムマニア

「土木遺産ツアー」のご案内

鳥取県内の土木遺産や普段見ることのできない施設を巡るツアーです。土木構造物の役割を知ったり、歴史を訪ねる絶好の機会です。どうぞご参加ください!

行程▶10月26日(日)

9:00 鳥取駅南口 集合
~安長土手・美歎水源地~

12:00 鳥取駅南口 解散

○参加費/無料

○申込方法/はがき又はファクシミリに下記事項を記載の上、お申込みください。

- ①参加者氏名(フリガナ) ②年齢(保険加入のため) ③郵便番号・住所
④電話番号・ファクシミリ(メールアドレスもあればお願いします)

先着順

当日参加不可

※1週間前に集合場所等を記載した参加券をお送りします。 ※お申込時に記載していただいた個人情報、保険加入及び参加券発送以外の目的には使用いたしません。

申込先

〒730-0011 広島市中区基町10-3 広島県自治会館3F
公益社団法人 土木学会中国支部「土木遺産ツアー」係
問合せ先/TEL.082-222-2376 FAX.082-222-2496